センテンス・フロー及びリエゾン学習

英文のセンテンス・フロー

センテンス・フローで英文を覚えよう

日本語のセンテンス・フロー

センテンス・フローの応用 エーデルワイス

センテンス・フローの応用 エーデルワイスを覚えよう

センテンス・フローの例 文の構造を知ろう

リエゾンとリダクション

高見 忠

英文のセンテンス・フォー

1 名詞、形容詞、副詞は で囲む。

She
彼女は

is
です

very
とても

beautiful.
美しい

7 助動詞は $\dashrightarrow$ で示す。

must
 $\dashrightarrow$
ねばならない

may
 $\dashrightarrow$
かもしれない

can
 $\dashrightarrow$
できる

8 慣用句は で囲む。

2 前置詞、接続詞は囲まない。

I
私は

got up
起きた

at
に

six
6時

and
そして

washed myself.
顔を洗った

on purpose
故意に

by chance
偶然に

3 動詞や熟語は $\rightarrow$ で示す。

run
 $\rightarrow$
走る

look at
 $\rightarrow$
見る

9 形容詞+名詞は - または で示す。

this
この

hat
帽子

this hat
この帽子

4 名詞節、名詞句は で囲む。

I
私は

know
知っている

that

he
彼が

is
である

honest.
正直

that
あの

new
新しい

car
車

that new car
あの新しい車

5 副詞節、副詞句は で囲む。

As
ので

I
私は

was
だった

a boy
少年

I
私は

couldn't
できなかった

drive
運転する

a car.
車を

6 形容詞節、形容詞句は で囲む。

This
これは

is
です

the book
本

which

I
私が

bought
買った

yesterday.
昨日

*これはあくまで原則です。大切なことはイメージを浮かべ、思考単位で文の流れを追い、文全体のイメージを作ることです。

次のセンテンス・フローから英文を作りましょう

1 名詞、形容詞、副詞は で囲む。

7 助動詞は $\dashrightarrow$ で示す。

2 前置詞、接続詞は囲まない。

3 動詞や熟語は $\longrightarrow$ で示す。

9 形容詞+名詞は - または で示す。

4 名詞節、名詞句は で囲む。

5 副詞節、副詞句は で囲む。

6 形容詞節、形容詞句は で囲む。

*これはあくまで原則です。大切なことはイメージを浮かべ、思考単位で文の流れを追い、文全体のイメージを作ることです。

●日本語のセンテンス・フロー

1 名詞、形容詞、副詞は □ で囲む。

2 助詞、接続詞は囲まない。

3 動詞や助動詞は → で示す。

4 名詞節、名詞句は □ で囲む。

5 副詞節、副詞句は □ で示す。

できなかった。
couldn't
×

6 形容詞節、形容詞句は □ で囲む。

7 形容詞+名詞は □ または □ で示す。

*これはあくまで原則です。大切なことはイメージを浮かべ、思考単位で文の流れを追い、文全体のイメージを作ることです。

1 エーデルワイス 訳詩 高見 忠

Edelweiss エーデルワイス	edelweiss エーデルワイス	every morning 毎朝	you あなたは	greet あいさつする	me. 私に	Small 小さく 。	and そして	white. 白く
Clean 清らか ++ +++	and そして	bright. 明るい / / / / / /	you あなたは	look そうに見える	happy 幸せ	to meet 会うと	me. 私に
Blossom of snow, 雪の花よ +++ 。	may you しますように	bloom 花が咲く	and そして	grow 成長する	bloom 花が咲く	and そして	grow 成長する	forever. 永遠に ∞
Edelweiss エーデルワイス	edelweiss エーデルワイス	bless に恵みあれ	my home land 私の 祖国	forever. 永遠に ∞				

エーデルワイス	エーデルワイス	毎朝	会う たび	白く	小さく 。	清らかな ++ +++	花
永遠(わ)に ∞	育て	雪の 舞く 花 +++ 。	エーデルワイス	エーデルワイス	祖国と共に

エーデルワイス	エーデルワイス	幸せ	運ぶ	世界中を	平和で	満たせ
永遠(わ)に ∞	育て	命 舞く 花 +++ 。	エーデルワイス	エーデルワイス	天使のように

The best way
一番良い方法は

to make sure
確かめる(ための)

you
あなたが

have understood
理解した(かどうかを)

what
ものを

you
あなたが

have read or heard
読んだ または 聞いた

is
である

to reproduce
再現すること

it
それを

briefly
簡潔に

in
て

your words
あなたの言葉

自分が読んだり聞いたりしたものを理解したかどうかを確かめる一番良い方法は、それを自分自身の言葉で簡潔に再現することである。

英語の歌でリスニングを鍛えよう

日本人がリスニングができない理由

Why
なぜ
?

do
の

I
私は

weep
泣く

when
のに
(時)

my heart
私の 心が

should
(はずである)

feel
感じる

no pain?
ない 痛み

私の心は痛みを感じないのに、なぜ泣けてくるのだろうか。

作 高見忠

リエゾンとリダクション

リエゾンはもともとフランス語ですが英語にもあります。リエゾンとは最初の単語の子音と次の単語の母音が結びつく現象のことです。例えば「This is a book.」で「this の s」と「is の i」が結びつき「sis」となり [ðis iz]「ディスイズ」ではなく [ðisiz]「ディシズ」となります。「which I」では[witʃ ai]「ウィッチアイ」ではなく[witʃaɪ]「ウィッチャイ」になります。リダクションとは単語から「h」などの音が落ち前の単語と結びつき発音されることです。例えばフセイン元大統領が捕まった時、当時のイラクの総督府の長官が「We got him.」と発言しました。この時[ui gat him]「ウイガットヒム」ではなく「him」の「h」を落とし[ui gatim]「ウイガッティム」と発音しました。ビートルズの曲「Hey Jude」で「to let her into your heart」を「her の h」を落とし、「tu let hə」「トゥレットウハ」ではなく「tu let ə」「トゥレタ」と歌っています。また「good day」で [gud dei]「グッドウデイ」ではなく [gudei]「グッデイ」、「sit down」で[sit daun]「シットウダウン」ではなく [sidaun]「シッダウン」などもリダクションです。

build it up
[bild it ^ p]

[bildit ^ p]

ビルデッタップ